

“富士見町の教育改革プラン 2005”  
子どもの保健・医療・福祉・教育行政の一元化

# 「子ども課」新設 (案)

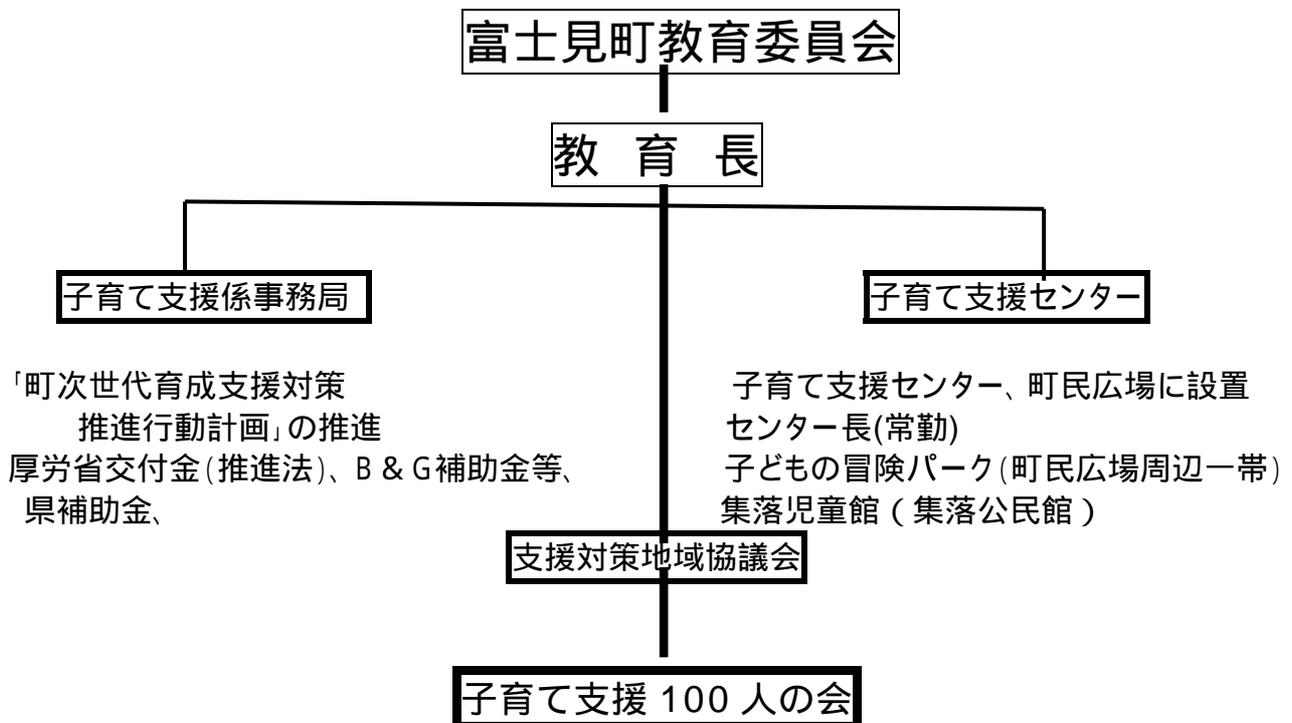
## 新設の目的

富士見町の教育、次世代育成、人材育成は、町づくり・地域活性化事業と密接不可分の関係にあり、100 年の計で考える必要があります。そのためには、庁内あげての「次世代育成支援対策行動計画」の推進体制を確立する必要があります。

1. 保護者・町民にとって、子どもに関する行政事務・相談窓口が一本化されれば、役場のどこへ行けばよいのかが大変分かりやすくなります。
2. 従来の縦割り行政を改め、子どもの保健・医療・福祉・教育行政組織を一元化して、子ども行政の司令塔を明確にする。
3. 子どもの発達保障という観点から考えても、行政の一元化による継続性、一貫性は「子どもの最善の利益」に合致するものです。

＊

子育ては、町中みんな



子育ては町中みんなで！ 新旧、老若男女、異世代共同参画、町民ぐるみ、関係諸団体の住民組織  
「ふじみ子育てネットワーク」立ち上げ準備中……自発的に参加していただけるすべての 個人  
有志 団体 ボランティア組織 NPO 法人